

免疫機能制御学分野

A 欧文

A-a

1. Tamura T, Kimura K, Yuda M, Yui K: Prevention of experimental cerebral malaria by Flt3 ligand during infection with *Plasmodium berghei* ANKA. *Infect Immun* 79(10): 3947-3956, 2011 (IF:4.098) *★◇
2. Shindo H, Yasui K, Yamamoto K, Honma K, Yui K, Kohno T, Ma Y, Chua K J, Kubo Y, Aihara H, Ito T, Nagayasu T, Matsuyama T, Hayashi H: Interferon regulatory factor-4 activates IL-2 and IL-4 promoters in cooperation with c-Rel. *Cytokine* 56 (3): 564-572, 2011 (IF:3.537) *★◇○
3. Taguchi T, Inamura Y, Honma K, Kimura D, Miyakoda M, Miyazaki T, Tsuchiya T, Yamasaki N, Tagawa T, Nagayasu T, Yui K: Characterization of waves of leukocyte recruitment to the lung allograft and the effect of CTLA4-Ig. *Acta Medica Nagasakientia* 56: 27-34, 2011 ★◇

A-c

1. Miyakoda M, Kimura D, Honma K, Kimura K, Yuda M, Yui K: Persistence and recall responses of memory CD8⁺ T cells against *Plasmodium berghei* ANKA. 2011 Keystone Symposia • Immunologic Memory, Persisting Microbes and Chronic Disease (B6): pp.88, 2011
2. Okamoto K, Raekiansyah M, Kimura D, Yui K, Alimul Islam M, Hasebe F, Morita K: DEN2 strain derived from DHF patient utilizes SDC2 for infection in erythroid cells. IUMS 2011 congress, pp48, 2011

B 邦文

B-b

1. 由井克之, 木村大輔, 都田真奈: マラリア感染と免疫記憶からワクチン開発へ、実験医学増刊 29(17):2897-2901 (2011)

B-c

1. 本間季里, 木村大輔, 木村一美, 成毛有紀, 都田真奈, 蔵重智美, 中島正洋, 松山俊文, 由井克之: Th2 非依存的な *N.brasiliensis* 感染排除機構の解析-小腸に浸潤している好酸球の解析. 第 80 回日本寄生虫学会大会・第 22 回日本臨床寄生虫学会大会 プログラム・抄録集: pp. 88, 2011
2. 都田真奈, 木村大輔, 本間季里, 木村一美, 油田正夫, 由井克之: マラリア原虫感染における特異的記憶 CD8⁺T 細胞の分化. 第 80 回日本寄生虫学会大会・第 22 回日本臨床寄生虫学会大会 プログラム・抄録集: pp. 95, 2011
3. 田村隆彦, 木村一美, 油田正夫, 由井克之: Flt3 ligand 発現による実験的脳マラリア発症抑制メカニズムの解析: 第 80 回日本寄生虫学会大会・第 22 回日本臨床寄生虫学会大会 プログラム・抄録集: pp94, 2011
4. 木村一美, 木村大輔, 都田真奈, 本間季里, 田村隆彦, 油田正夫, 由井克之: モデル抗原組換えマラリア原虫を用いた肝細胞期防御免疫応答の解析. 第 80 回日本寄生虫学会大会・第 22 回日本臨床寄生虫学会大会 プログラム・抄録集: pp. 95, 2011
5. 木村大輔, 都田真奈, 本間季里, 木村一美, 油田正夫, 由井克之: マラリア原虫感染により誘導される CD4⁺ T 細胞は IL-2 産生抑制性の新規サイトカインを発現する. 第 80 回日本寄生虫学会大会・第 22 回日本臨床寄生虫学会大会 プログラム・抄録集: pp. 95, 2011
6. 井上愛実, Tang J, 金子 修, 由井克之, Culleton R: Complete abrogation of sporozoite-induced sterile immunity by blood stage parasites of homologous and heterologous malaria species, 第 80 回日本寄生虫学会大会・第 22 回日本臨床寄生虫学会大会 プログラム・抄録集: p.97, 2011
7. 木村大輔, 都田真奈, 本間季里, 木村一美, 由井克之: マラリア原虫感染によって誘導される制御性 CD4⁺T 細胞は液性因子によって IL-2 産生を抑制する. 第 40 回日本免疫学会総会・学術集会記録: pp. 207, 2011
8. 木村一美, 木村大輔, 都田真奈, 本間季里, 田村隆彦, 由井克之: モデル抗原組換えマラリア原虫を用いた肝細胞期防御免疫応答の解析. 第 40 回日本免疫学会総会・学術集会記録: pp.49, 2011
9. Honma K, Kimura D, Kimura K, Miyakoda M, Moro K, Koyasu S, Matsuyama T, Yui K: IRF4 negatively regulates Th2-type cytokine production in natural helper cells. 第 40 回日本免疫学会総会・学術集会記録: pp. 81, 2011
10. Machida T, Honma K, Matsuyama T, Yui K, Ruiz P, Fujita T, Gilkeson G, Sekine H: IRF-4 欠損 MRL/lpr マウスは Th1 過剰応答を起こし複数の組織に肉芽腫性病変を発症する. 第 40 回日本免疫学会総会・学術集会記録: pp. 84, 2011
11. 田村隆彦, 木村一美, 油田正夫, 由井克之: Expansion of dendritic cells by Flt3 ligand modifies T cell responses during infection with *Plasmodium berghei* ANKA and prevents the development of cerebral malaria: 第 4 回原虫感染免疫研究会 プログラム&要旨集: pp20, 2011

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	1	0	0	0	11

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
由井克之・教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究B	代表	マラリア感染による CD4 陽性 T 細胞機能抑制の分子機序の解明
由井克之・教授	文部科学省・新学術領域研究	代表	多光子顕微鏡によるマラリア肝細胞期防御の生体イメージング
由井克之・教授	文部科学省	分担	グローバル COE プログラム 熱帯病新興感染症の地球規模制御戦略拠点
由井克之・教授	厚生労働科学研究費・国際医学協力	分担	寄生虫疾患の病態解明及びその予防・治療をめざした研究
本間季里・講師	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究C	代表	腸間膜 NH 細胞による Th2 非依存的 <i>N.brasiliensis</i> 感染排除機構の解析
都田真奈・助教	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究C	代表	マラリア感染における記憶CD8+T細胞の再活性化抑制メカニズムの解明
木村大輔・助教	長崎医学同窓会研究助成金	代表	マラリア原虫感染中に誘導される制御性 CD4+T 細胞が産生する抑制因子の解析
田村隆彦・助教	長崎大学高度化推進経費 (チャレンジ支援事業)	代表	マラリア原虫感染時における樹状細胞の発分化プログラムに関する研究

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
由井克之・教授	非常勤講師 (寄生虫学)	岡山大学医学部
由井克之・教授	非常勤講師 (免疫学)	熊本大学医学部
木村大輔・助教	非常勤講師 (寄生虫学)	神戸大学大学院保健学研究科